

行事／取組名称	ジュニアチャレンジ in 岡山		
担当者	味野道信, 原田勲		
開催日時・期間	2020年7月26日(日) 13:30～15:30	会場	人と科学の未来館・サイピア
主催	物理オリンピック日本委員会	協力	人と科学の未来館・サイピア
共催			
協賛			
概要			
<p>コロナ禍での開催のため、1. 人数の制限（保護者を含めて50人とし、お互いの間隔を取る）、 2. 実験器具などは全て主催者側で配布する、3. 換気や手・机の消毒をこまめに行う、などの処置を取ったうえで実施した。</p> <p>この会は岡山で行われている様々な“物理オリンピック”情宣活動に協賛し、今回は小学生や保護者に物理オリンピックの実態を知って頂き、更にそれらの子供たちの心に“科学”を植え付けることを目的に「ジュニアチャレンジ in 岡山」を人と科学の未来館・サイピアの協力で開催した</p>			
参加者 教員	児童	保護者	
	27名	23名	

今回はコロナ禍という特殊な状況下での開催となり、サイピア側との打ち合わせの上、感染対策を施したうえで本年度最初の「ジュニアチャレンジ」を岡山・人と科学の未来館・サイピアにて開催した。岡山では、これまでほぼ2年に一度第二チャレンジが開催され、岡山県教育委員会も毎年冬に高校生を対象に“科学オリンピックへの道”と称する企画を実行するなど物理オリンピックへの関心が高い。これらをサポートするためにも、また物理オリンピック日本委員会が近年特に力を注いでいる若年層への働きかけのため、上記企画が実行された。

講座では、まず原田が物理チャレンジと国際物理オリンピックを紹介し、更に岡山備前焼の赤色に関するクイズを出題し、保護者を交えて科学問題を考える筋道を楽しんだ。その後、味野が身近な電気と磁気に関連した3種類のモーターの作成を行い、生活の中での電気・磁気の多様な活躍を理解した。保護者も含めて、手を動かすことの楽しさを実感した様子で、講座終了後も親子で話すなど好ましい光景が見られ、私たちを幸せな気分にした。

参加小学生たちは保護者とともに、120分を通じて熱心に話を聞いたり、実験器具作成のために手を動かしたり、と物事に熱中することが出来たことは素晴らしいことである。将来、この参加者の中から物理チャレンジやオリンピックに参加し、さらに研究者として世界に飛躍する子供が出てくることを期待している。

